

第11回 こども急性疾患学寄附講座(神戸市)公開講座

# こどもたちの病気

日時 2015年2月7日(土) 10:30~12:00



場所 神戸こども初期急病センター  
なぎさホール

託児所あり 2月11日(金)まで

希望者は [pediat@med.kobe-u.ac.jp](mailto:pediat@med.kobe-u.ac.jp) まで  
ご連絡ください。



- あいさつ
- 公開講座

## 1 こどもの止まらない咳と喘鳴(ゼーゼー)

講師 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門  
特命助教 松野下 夏樹

## 2 よく見るこどものぶつぶつ

講師 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門  
特命助教 山本 暢之

## 3 ご存知ですか? サイトメガロウイルス

講師 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門  
特命教授 森岡 一朗

参加費  
無料



神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番1 (HAT神戸内)

■ 阪神電車「春日野道」駅から南へ徒歩約8分

■ JR「灘」駅南口より南へ徒歩18分

※満席の際には入場できない場合もございますので、ご了承ください

お問い合わせ先

神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門  
TEL. (078) 382-6090

主催/神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門(寄附講座)  
後援/神戸市・神戸市医師会・神戸市小児科医会

# こどもの止まらない咳と喘鳴(ゼーゼー)

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門

特命助教 松野下 夏樹

風邪をひいた時・夜～明け方・春や秋の季節の変わり目などに、突然お子さんが激しく咳込みだして全然止まらない、しかも今まで聞いたことがない『ゼーゼー』という苦しそうな呼吸をしている、このような経験をされたことはありませんか？

本日はこのような止まらない咳・ゼーゼー（喘鳴）の原因として、我々小児科医が救急外来でしばしば遭遇することが多い、『気管支喘息・クループ・RS ウイルス感染症』についてその特徴・原因・治療法について説明させていただきます。また、実際に自宅で起こった時にどのように対応すべきなのか、どのような時に救急外来を受診すべきなのかを具体的な事例を提示してお話したいと思います。

# よく見るこどものぶつぶつ

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門

特命助教 山本 暢之

皮膚は身体の中で最大の臓器です。肝臓や腎臓など他の臓器と異なり、実際に皮膚に起こっている変化を眼で確認することが出来るので、「ぶつぶつ」が身体に出来た時には心配になられるかと思えます。「ぶつぶつ」と言ってもその見た目は様々で、中には見ただけで診断がつくものもあります。今回はこどもに見られる様々な「ぶつぶつ」をご紹介します。また、合わせてどのようなことに気を付けなければいけないか、受診の目安などについてもお話できればと思います。

# ご存知ですか？サイトメガロウイルス

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門

特命教授 森岡 一朗

母子感染と言え、風疹がよく知られていますが、サイトメガロウイルスに関しては、非医療従事者のみならず、医療従事者でもその現状はあまり知られていません。近年の衛生状態の改善により、我が国では胎児が感染すると難聴や精神運動発達遅滞などの原因となるサイトメガロウイルスの母子感染が新生児の300人に1人という高い割合で起きています。

本日は、このサイトメガロウイルス母子感染で発症する先天性サイトメガロウイルス感染症の我が国の現状についてお話しします。